



# 高山日赤分校だより 第6号

令和7年11月14日 飛騨特別支援学校高山日赤分校

ホーム  
ページ  
です！



あっという間に秋も深まり、朝晩はかなり冷え込むようになってきました。感染症も流行の兆しがありますので、体調管理には十分注意していきたいと思います。10月、11月は、修学旅行、宿泊学習、地域の学校との交流と、校外で活動する機会が多くありました。学校の中の活動とはちがった表情をたくさん見せてくれました。

## 中高等部は大阪方面へ、小学部は富山方面へいってきました！

仲間や先生と一緒に過ごす時間を楽しんだり、旅行や学習の目的を達成しようと頑張ったりする場面がある一方、初めての場所や経験、おうちの方と離れて過ごす夜にちょっぴり不安になってしまう場面もありました。楽しい思いも不安な思いも、できたことも難しかったことも、すべて、子どもたちの成長につなげていきます。



中学部・高等部は移動にJRを利用しました。名古屋駅で新幹線に乗り継いで大阪へ。大阪では海遊館やUSJに出かけました。人の多さに疲れを感じながらも、それぞれの計画を意識しながら行動できました。



小学部は貸し切りバスで出かけました。富山県美術館や魚津水族館を楽しみました。美術館ではクラゲの不思議な動きに、興味津々でした。

## 小学部4,5年生 高山市内宿泊学習



高山市内1泊2日の宿泊学習は、初めて、仲間と教員だけで過ごす夜を体験しました。来年度の修学旅行の事前学習も兼ねています。

## 赤保木公園 校外学習



草木の香りを吸い込んだり、頬に風を感じたり、草の上に寝転んで体を思いっきり動かしたり、自然の中で過ごすことは、みんな大好きです。

## 高山市音楽会に参加、花里小学校&山田キャンパス交流



本校の仲間たち



花里小学校の皆さんと



山田キャンパスの皆さんと

同じ年代の子どもたちとの交流は、学校ではどうしても少人数で過ごすことになってしまう高山日赤分校の児童生徒にとって、社会性を培うためのとても大切な経験です。先日の学校運営協議会では、ある委員の方が、「飛騨特別支援学校の児童生徒が、地域の学校の児童生徒と交流することは、当校の子どもたちのためだけでなく、地域の子どものためにも貴重な経験になります」と話されていました。同じ時代を生きる者同士、お互いのことをもっとよく知る機会にしていきたいです。

次号では、地域の方との交流も紹介していきます！